

六月の寺子屋では、久しぶりに皆さんの元気な姿を見て、とても嬉しかったです。

今年は、夏休みが短いですが、暑さに負けず、グーンと成長する夏休みの過ごし方をお伝えします。

《すばらしい夏休みの過ごし方》

1 計画の立て方例

夏休みを通して何かやり遂げることを決める。

・○○をできるようにする

・本を××冊読む

・△△を作り上げる

毎日実行することを決める。

・起きる時刻、寝る時刻を決める。

・家族として受け持つ仕事(手伝い)をきめる。

・運動や勉強など毎日やることや、やる時間をきめる。



2 自然の中で遊び、すばらしさを味わう

・夏でなければ味わえないもの(スイカ・かき

氷・星空・虫の声・ひまわり…)

・旅行、親戚、キャンプ、登山、海水浴、川

遊び、朝の散歩、虫取り…

3 あいさつをたくさんする

・家の人、近所の人、知っている人

・親戚の人、お世話になっっている人

・たくさん手紙を書く

◎「お父さんありがとう」「お母さんありがとう」

小学生 作文募集にぜひ、応募してくださいね♪

・四百字詰め原稿用紙三枚以内

・募集期間 六月～十月十五日

・全員に参加賞あり 賞状・賞品多数

【海の日】今年七月二十三日

「海の日」は、「海の恩恵に感謝する共に、海洋国日本の繁栄を願う」日との趣旨で、海と国家とのあり方を考えようとの意味をこめた祝日です。

今年度は東京五輪が予定されていたので、開会式に合わせて三つの祝日(「海の日」「山の日」「スポーツの日」)が移動され、「海の日」は開会式前日の七月二十三日になりました。その結果、今年七月二十三日(木)「海の日」、二十四日(金)「スポーツの日」、二十五日(土)、二十六日(日)と四連休になります。新型コロナウイルスの影響で東京五輪が延期となりましたが、これらの祝日は変わりません。

【山の日】第二月曜(今年八月十日)

「山の日」は、平成二十七年五月に制定された、最も新しい祝日です。「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」ことを目的に作られました。

日本は、緑の木々に恵まれ、四季があり、春に芽を出し秋に実を結び、永遠に山の幸が授けられています。山が沢山あり、山に降った雨が四方の海に流れ出るお陰で、川は急流も多く水が豊かできれいです。今年度は豪雨による災害があり、大変でしたね。

日本では、古来より自然そのものが神様で、森羅万象ごとく神の命の現れであると感じ、自然と共に生活してきました。自然のいのちと人間のいのちの元は一つと捉え、自然を鏡としてきました。

日本人は、木の性質に宇宙の真理を観ていたようです。生命の本質を、樹木の成長によって考え、神の生命(根)によって生かされ、木の幹は万世一系の天皇であり、太枝は個々の先祖、小枝が個人です。小枝は幹に生かされながらも、陽光より養分を得て、幹に捧げ、花を咲かせ、実を稔らせていきます。

「山の日」の話 ～母から子へ～

世界中で一番森林が多い国はどこだと思う？

(国土面積に占める森林面積の割合が一番高い)

第一位はフィンランド(七十四%)で、何と第二位が日本(六十八%)なのです。ちなみに

第三位はスウェーデン(六十七%)です。

日本は山が多く、森林が豊かなので、



沢山の恵み(山の幸)を与えられているのよ。森林は、机や椅子や家をつくる木材となったり、雨水を地面に通すことにより水を保ったり、地面に根をはることで土砂災害を防いだり、二酸化炭素を吸収し酸素をつくったり、野生生物が生息する場所となったり、私たちが自然のことを学ぶ場所になったりして、様々な大事な役割を果たしているのよ。

日本は、平地が少なく山が海に近いので、(山に降った雨が海に流れ出る)川は、急流が多く水が豊かできれいな。昔から山や川や木など自然そのものが神様であると感じ、自然と共に生活してきたのよ。

お正月には一年の幸せをもたらす年神様が、門松やしめ縄を目印に山から降りてこられ、それらや鏡餅に宿られます。

春には、山の神が桜(さ)稲の神、くら(神座)に降臨して田の神となって宿り、五穀の生育を見守り、収穫後には再び山へ帰られると考えていたのよ。山も川も草も木も、自然のあらゆるものの中に神様が宿っていると考えていたの。私達の中にも、素晴らしい生命が宿っているのと同じね

和歌コーナー

あじさいは つゆもがんばって さくんだよ

うれしいきもち みんななかよし

年長 K・Y



☆あじさいは、小さな花がたくさん集まって、みんななかよく咲いていますね。

てらこやで「手」という字を上手に書けた

こんどはもつと太く書くん

小学二年 M・S



☆大きく堂々と書こうと、目標をもっているんですね。

あじさいは あめがふっても かぜがふいても

がんばっている きれいにさくよ

小学二年 T・Y



☆雨の中でも、明るくきれいに咲いているあじさいの花は素敵ですね。

ぼくのへや パパがせんりよう テレワーク

ぼくのへやはね おしいれの中

小学三年 K・S



☆コロナでお父さんは、おうちでお仕事なのでね。思わずほほえんでしまいます。

花曇り あつという間に 梅雨が来る

曇った空に あじさいの花

中学一年 Y・Y



☆曇っていると思っていたら、梅雨がやってきましたね。空は曇っていても、あじさいの花は美しいですね。

詩のコーナー

海を見よ

坂村真民

しんみんよ

海を見よ

お前の好きな

海を見よ

そしたら一切受容という事が

よくわかるだろう

宇宙の実体がわからないなら

海を見よ

そしたらその本義がわかるだろう

仏陀の慈悲がわからないなら

海を見よ

海がそれを知らせてくれるだろう

坂村真民著「すべては光る」より

声に出してひびきを味わおう

今月の言葉

万葉集 卷三・二五五

柿本人麻呂

あま

天ざかる

ひな

夷の長道ゆ

こいく

恋ひ来れば

あかし

明石の門より

やまとしまみ

大和島見ゆ

(大意)

ちようど船が明石海峡にかかると、にわか
かに限界がひらけて、大和の山々の威容
が一望の中にはいつてくる。北に生駒、
南に葛城、金剛と続く山脈。あの山々の
かなたに飛鳥の都があるのだ。ああ遂に
大和の山々が見えてきたぞ。何と美し
い。何と頼もしい。神々しいばかりに美
しい大和の島根よ。「万葉の世界と精神」より

次回九月二十六日(土)は、六階和室です。

(藤波礼子)